

# 工大広報

No.258

Summer 2010

2010年7月21日発行  
(年4回発行)



## 岩崎俊一 理事長 「日本国際賞」受賞

工大生100人に聞きました **Q&A**

表紙写真：案内まかせて！オープンキャンパス・ナビゲーター



TOHOKU INSTITUTE  
OF TECHNOLOGY

創造から統合へー 仙台からの発進  
**東北工業大学**



# 岩崎俊一 理事長



受賞者挨拶で感謝の言葉を述べる岩崎理事長（国際科学技術財団提供）

岩崎俊一理事長が、『2010年（第26回）日本国際賞（JAPAN PRIZE）』を受賞しました。パソコンなどで使われるハードディスク装置（HDD）へのデータ記録「垂直磁気記録方式」の開発で、高密度磁気記録化技術の飛躍的発展への多大な功績が認められ、国際的な科学者に贈られる日本版ノーベル賞を目指し創設された同賞を受与されました。

現代の最重要ハードウェア技術のひとつとして、岩崎理事長の発明から生まれたHDD技術は、世界中のHDD製品を「垂直式」に置き換え、未曾有の巨大市場に発展させています。

授賞式は4月21日午後、東京・国立劇場で行われました。両陛下はじめ財団関係者、衆参議長など政財界から約千人が見守るなか、厳肅な雰囲気の中で進められました。式典には本学をはじめ岩崎理事長が長く研究生生活を送られた東北大学関係者のみなさんが多数駆けつけ、晴れの表彰を祝いました。また正装の本学学生21人が式に参列。世界的な授賞式を目の当たりにする貴重な体験とともに本学の誇りを胸に刻むことができました。

式典は吉川弘之国際科学技術財団理事長の挨拶のあと審査経過の報告、2年をかけた選考と内容の紹介、また岩崎理事長の「垂直磁気記録方式の開発による高密度磁気記録技術」がもたらした社会への影響、業績の大きさなどが紹介されました。

この後、伊藤正男会長から岩崎理事長に賞状、賞牌の盾が手渡され、岩崎理事長は受け取った盾を会場のみなさんに見えるように掲げ、受賞の喜びを分かち合いました。

受賞の挨拶で、岩崎理事長は「多くの協力研究者とともに、この上ない名誉と考えている。この技術が将来にわたって、真に『文明の利器』として社会に貢献できるよう、今後も研究を続ける」と決意と感謝

の意を表しました。

翌日、日本国際賞受賞者による記念講演会が東京・有楽町の朝日ホールで開かれ、スタンフォード大学（米国）ピーター・ヴィトーセク教授、岩崎理事長が講演、理事長はいつも八木山キャンパス自室に置いている磁石を使い、「水平磁気記録」「垂直磁気記録」2方式の基本的な仕組みを聴衆にわかりやすく説明しました。

6月18日、仙台市の国際ホテルで受賞記念講演会が行われました。在仙大学関係者が地元仙台でも受賞のお祝いと呼びかけ、本学が主催して開かれました。

理事長は「垂直磁気記録の開拓と実現」の演題で約400人の出席者に「技術と社会との融合を目指した。厳しい局面もあったが、30年を経て成果が実用化され、ようやく文明を担うことができた」と研究生生活を振り返り、開発の苦労、喜びを語りました。

この後、同ホテルで祝賀会が開かれ、ノーベル化学賞受賞者の野依良治理化学研究所理事長、奥山恵美子仙台市長らがお祝いの言葉を贈り、岩崎理事長の功績をたたえました。

## 日本国際賞

「日本国際賞」は国際科学技術財団が創設。1985年に第1回の授賞、今年で26回目。世界の科学技術者から、独創的で飛躍的な成果を挙げ、科学技術の進歩に大きく寄与、貢献したと認められた人に授与されます。

毎年2分野を対象とし、受賞者には、賞状、賞牌と賞金が贈られます。1月に受賞者を発表、授賞式典は同じ年の4月。授賞式が行われる前後1週間を「日本国際賞週間（JAPAN WEEK）」と称し、受賞者は記念講演会、学術懇談会、内閣総理大臣表敬訪問や日本学士院表敬訪問などの行事に出席します。



# 「日本国際賞」受賞

## 受賞にあたって

いわさき しゅんいち  
岩崎 俊一

この度の受賞は、垂直磁気記録が示す科学的な寄与、独創性と、その結果の社会における効果を総合して決定されました。二つの価値観を統合する国際科学技術財団のこの理念に、私は以前から強い共感と尊敬の念を抱いておりました。

この価値観の統合に基づく今回の表彰を、私はこの上ない名誉と考えております。

垂直記録に関しては、自分が発明した技術が工業生産され、その製品が多くの人に使われ、生活を支えていることは研究者冥利に尽きます。また、多くの人に職場を与え、工業を活性化して今の経済危機克服に僅かでも役立っていることは望外の喜びです。

私は50年前、水平型記録を行うメタル・テープを発明しました。しかし高密度化には磁性層を薄くする原理上の制約があり、早晚解決を迫られると考えていました

この疑問と模索の結果到達したのが垂直記録です。垂直磁化の発想に至った時、僥倖とも言えるコバルト・クロム合金による垂直磁化膜の発見があり、研究はこれに基づいて着実に展開しました。

垂直記録の原理、記録媒体、磁気ヘッドは全て私の発想に基づくもので、正に日本の独創技術と言えることを誇りに思っています。磁気記録の歴史は、初期ピアノ線記録は長さ方向だけの一次元記録、次の磁気テープは平面内の二次元記録です。これらを経て垂直磁化を用いる究極の三次元記録に到達しました。高密度化の最終形態で、今後記録媒体の改善があっても、垂直記録という原理は将来も不動でしょう。

磁気ハードディスク装置(HDD)は、膨大な情報が流通する高度情報化社会を支えています。これは同時に、この膨大な情報を後世に伝える「ロゼッタストーン」の役割を果たすことになるでしょう。脳情報や自分の全歴史が手近に買えるHDDに記録できる時代になりました。個人の知識すなわち価値が、飛躍的に増していく新時代が開けつつあると感じています。それは「IT文明」ともいえるでしょう。



受賞の盾を会場に披露する岩崎理事長(国際科学技術財団提供)

1926年生まれ。福島県出身。東北大学工学部卒。64年東北大学電気通信研究所教授、86年所長。89年東北工業大学学長に就任、2004年理事長を兼任。08年から理事長専任。東北大学名誉教授。日本応用磁気学会会長などを歴任。87年文化功労者、日本学士院会員。94年宮中の「講書始の儀」で進講役を務めた。米国電気電子学会の各賞、エレクトロニクス分野のC&C賞、88年科学技術功労者、89年度河北文化賞など数多くの賞を受賞。03年瑞宝重光章。

## HDD垂直磁気記録方式

大容量、小型化が急激に進むHDD。市場規模6兆円ともいわれ、世界中のメーカーが岩崎理事長発明の垂直磁気記録方式を採用。ことし世界で生産されるHDDすべてが、従来の水平方式から垂直方式に切り替わると予測されています。

岩崎理事長は、東北大教授時代の1977年に未来の高密度磁気記録方式として小さな磁石を水平に並べる方式に代わり、記録容量を飛躍的に高める垂直方式を提唱。その後約30年間をかけ、その発明を我が国発の世界的産業技術に育てました。

日本国際賞の授賞理由に、(1)高密度記録を行うためには媒体面に垂直磁化モードが有効であるとの発見(2)垂直磁化膜を水平磁化層で裏打ちした二層構造によって高感度化が達成できるという画期的な発想(3)磁性薄膜を用いた垂直型磁気ヘッドの開発一を岩崎理事長の功績として挙げています。

しかし、実用化への道のりは簡単ではありません。水平方式の記録密度の向上や垂直方式への切り替えに伴う新たな投資など、産業界や学会が消極的な時期もありました。岩崎理事長は、産学連携の先駆とも言える研究室と企業による公的な研究委員会を設け、教え子はじめ多く研究者に支えられ、地道な研究と産業化をねばり強くすすめました。

また、自ら実用化研究の推進・牽引役として、国内・海外の企業・研究機関に対し貴重な技術を惜しまず公開、一貫して公平な姿勢を通しました。

情報社会、インターネットの進展、動画など大きなデータが日常的に使われるようになり、HDDの応用分野が拡大、延命を図ってきた水平方式では対応できなくなりました。2005年に垂直磁気記録のHDDを使った商品が初めて世に出て、数年間でメーカーはなだれを打つように磁気記録方式を垂直方式に切り替えています。HDDの軽量、大容量化、消費電力の低減実現などの卓越した技術が普及に拍車をかけています。

## 語録

僕の考え方の底流には、江田島のDNAがある。(中略)江田島とは広島県にあった、海軍兵学校)1943年に入学し、そこで自分個人のことも国や社会全体のことを考えるという教育を徹底的に受けた。「日経ものづくり」(2010/06号)

「科学は技術の母」というが、僕はさらに「技術は科学の父」という言葉を付け加えたい。科学は技術になり技術は次の科学を生む。両方がきちんと循環しない国は、発展しない。これからとても大事なことは、ものづくり。ものづくりが文明を作ることだ。「河北新報社」取材に対し(2010年6月3日)

HDD開発を担ったメーカーのリーダーは私の研究室の卒業生です。そういう意味で、「自分は教育者としても成功しているな」と笑い話をしています。「原子力文化」(2010年6月号)



# 工大生100人に聞きましたQ&A

学部生1年から4年と大学院生(博士前期課程1年)、合わせて100人に、学年ごとに質問内容を変えて聞きました。

学科名と略記号／E:知能エレクトロニクス学科／T:情報通信工学科／A:建築学科／C:建設システム工学科／D:デザイン工学科／K:環境情報工学科  
CD:クリエイティブデザイン学科／SD:安全安心生活デザイン学科／MC:経営コミュニケーション学科

1年生

Q. 大学生になって変わったことは？

A.

- ・どの授業を履修するか、など個人単位の判断が大切になった。..... E 山口 聡子 (宮城)
- ・朝のホームルームがなくなって、超ビックリしました。ラッキー!!..... E 佐々木 裕司 (宮城)
- ・授業時間などの縛りが緩くなり、自分の時間が大幅に増えました。..... E 佐藤 秀伍 (宮城)
- ・サークルなどに参加することにより、コミュニケーションがうまくなりました。..... T 佐藤 貴幸 (岩手)
- ・生活が不規則になりました。..... T 齋藤 由和 (宮城)
- ・自分は普通科の学校だったのでより専門的な知識を知ることができるようになりました。..... T 今野 由也 (宮城)
- ・高校とは違い、時間にゆとりがあり、自分の時間を有意義に過ごせることです。..... A 岩 渕 直人 (宮城)
- ・行動範囲が広がり、今まで行けなかった場所にも行けるようになりました。..... A 大 場 俊 拓 (宮城)
- ・自由な時間が増えたので、趣味を楽しんだり専門分野を深く学べるようになりました。..... A 三 浦 さつき (宮城)
- ・高校と比べると朝が遅いですが、忙しい気もします。..... C 三 浦 大 樹 (宮城)
- ・知識が詰まってきたためか、さまざまな価値観が変わってきました。..... C 水 野 俊 (宮城)
- ・高校生とは違い、大学生になり将来に対する思いが変りました。..... C 林 政 宏 (宮城)
- ・時間が自由になったことです。おかげで勉強に対して心の余裕が持てるようになりました。..... K 武 野 浩 樹 (福島)
- ・一番変わったことは、二度寝がなくなったことです。前は母に起こしてもらったので。..... CD 須藤 大二郎 (宮城)
- ・日によって講義の開始時間が違うので自分なりに計画を立てて行動するようになりました。..... CD 菅 井 杏 菜 (宮城)
- ・一人暮らしをすることになって、家事を毎日するようになったことです。..... CD 太 田 綾 (青森)
- ・同級生や先輩と出会ったことで人見知りをしなくなり、積極性を持つようになりました。..... SD 武藤 加那里 (宮城)
- ・大学生活により、今までよりも幅広い知識を身につけることができました。..... SD 藤 本 慧 (宮城)
- ・外国人ばかりの日本語学校と違って、懂れていた本当の留学の生活であります。..... SD 顧 錚 (中国)
- ・毎日往復4時間かけて通学しているので、自分の時間が持てなくてとても忙しいことです。..... MC 齋 藤 良 樹 (山形)
- ・勉強の時間が、高校の時よりも長くなったことです。..... MC 佐 藤 行 成 (栃木)



A.

- ・長町キャンパスのうどんの味が、八木山キャンパスのそれより秀でていることです。..... E 平 栗 大 嵩 (宮城)
- ・これから先の講義の内容についていけるか心配ということです。..... E 杉 坂 光 亮 (山形)
- ・新垣結衣です。昼休みや講義中?!にガッキーの出ているドラマを観て盛り上がりって...あっ!..... E 田 口 京 介 (秋田)
- ・仙台から自転車を使用し、どの県まで行くことができるのか気になります。..... T 三 浦 健 太 郎 (福島)
- ・GPGPUとかHLSLとか楽しいよね?(自分だけ?)..... T 原 田 匠 (宮城)
- ・ワールドカップで優勝する国はどこか?また、日本はベスト4に入ることができるか?..... A 近 藤 彰 (新潟)
- ・土日、図書館が利用できないのか?八木山に無料の宿泊施設はないのか?..... A 木 村 薫 (宮城)
- ・今後の3D映画の行方。..... A 塩 田 航 平 (秋田)
- ・どうやったら、日本がこの不景気を早く抜け出せるのか気になります。..... C 岩 渕 太 郎 (宮城)
- ・今後の自分の未来の姿と社会の姿です。..... C 五十嵐 翔平 (宮城)
- ・必修の英語を1年次に取得できなかったことで3年に上げられるか気になっています。..... C 氏 家 徳 晃 (宮城)
- ・進路の状況です。あと2年後は私達なので、少しではありますが、気になっています。..... K 小 野 勇 生 (福島)
- ・W杯南アフリカ大会が今、一番気になっています。..... K 豊 島 祥 平 (宮城)
- ・来年からは本格的に就職へ向けた活動が始まるので、今は就職情報が特に気になります。..... K 千 葉 潤 (岩手)
- ・工大生のファッション事情です。食堂の窓際に座ってお洒落さん観察をいつもしています。..... CD 及 川 絵 里 (宮城)
- ・アルバイトを探すことです。自分に合う時間帯や内容のものがあるか気になります。..... CD 和 田 雪 野 (宮城)
- ・私がこの先、何を感じて何を伝えられるかです。..... CD 加 藤 慎 也 (宮城)
- ・自分が今、何をしたいのか、将来に向けて何を目標としていくのか。..... CD 米 森 美 香 子 (秋田)
- ・ずばり、将来の自分です。..... SD 下 川 泰 佳 (茨城)
- ・ごめんなさい!!気になることがありすぎて書けません。本当に気になることだらけです。..... SD 相 沢 一 樹 (宮城)
- ・学食のおば...いえ、お姉さんのシフトのローテーションが気になります。..... SD 本 野 和 之 (山形)
- ・ipad nanoは、本当にあるのか?..... MC 佐 藤 真 実 (宮城)
- ・何故、喫煙所が減らされたのかについて疑問を持っています。..... MC 今 野 瑞 樹 (宮城)

2年生

Q. 今、一番気になることはなんですか？



3  
年生

# Q. 将来の目標は なんですか？

A.

- 自分の人生を振り返ったときに、他人に誇れるような人生を送りたい。..... E 佐藤 剛 (宮城)
- 自動車関係の制御システムに関わる仕事に就きたいと思っています。..... E 伊藤 孝泰 (山形)
- 私は現在地方公務員を目指して勉強中です。就職が厳しいので頑張ります。..... E 宮本 健弘 (宮城)
- 好きな仕事に就いて安定した生活を送ることで。..... T 渡辺 昇 (宮城)
- 悔いのない人生を送る。..... T 山田 宙 (宮城)
- ウイルスなどの悪質なデータに対して安全かつ、快適な通信環境を実現したいです。..... T 若生 耕太 (宮城)
- 仕事を仕事と思わず、建築を趣味と置き換えて、将来をそれで有り続けたいです。..... A 千葉 満輝 (岩手)
- 数多くの分野(建築・スポーツ・アートなど)に積極的にチャレンジすることです。..... A 渡辺 太一 (宮城)
- 今大学で学んでいる建築の知識を生かして、将来自分の家や店を設計したいです。..... A 須藤 香 (宮城)
- 私の目標は建設関係の業種に就くことです。そのためには、まず無事大学卒業を目指します。..... C 伊藤 真吾 (山形)
- 僕は消防官になることを目指しています。消防官になって地域の安全に貢献したいです。..... C 荒井 健吾 (宮城)
- ゼネコンなど今の学科で学んだことが生かせる仕事に就き家庭を持ち暮らすことです。..... C 岡 潤 (宮城)
- 知識を知恵として使うように、基礎力を応用力に変えられるような人間になりたいです。..... K 遊佐 康弘 (福島)
- 大学生活の中の勉強や趣味で得た知識を活かせる職に就き社会に貢献していきたいです。..... K 佐々木 充 (秋田)
- 今続けている学外サークルを続けながら大学で学んでいる環境を活かした職に就きます。..... K 佐々木 隼人 (岩手)
- ボクは、ポスターを作りたい。正直で正確なポスターを。正直はボクのモットーなんです。..... CD 菅 直之 (山形)
- Tシャツで世界を変えるデザイナーになりたいです。..... CD 上代 暁 (兵庫)
- 私の将来の目標は、クリーチャーデザイナーになることです。..... CD 川村 徹平 (宮城)
- デザインで地域に安全と安心を届けられるようなスペシャリストになることが目標です。..... SD 村田 汐理 (宮城)
- 大学で学んだことを活かし、どんな人でも快適に暮らせる空間をデザインしたいです。..... SD 平間 麻衣子 (宮城)
- 人に元気や幸せをはこんで笑顔にさせられるような人間になりたいです。..... SD 晴山 和紀 (宮城)
- コミュニケーション能力を磨いて、国内外問わず幅広く活躍できる人材になりたいです。..... MC 鈴木 朋恵 (宮城)
- 芸能事務所のマネージャーになります。..... MC 宮本 夕貴 (宮城)

A.

- 大学での時間を利用して、資格の取得に励んだ方が就職活動をする上で有利になります。..... E 久保田 智 (岩手)
- 勉強はもちろん、アルバイトや課外活動にも力を入れ、充実した学生生活を送って下さい。..... E 千田 成一 (岩手)
- 大学生活は短いので勉強や遊びを充実させ有意義な生活を過ごし4年間で卒業して下さい。..... E 堀江 真 (宮城)
- 生活のリズムを崩すとなかなか戻れなくなるので、注意した方がいいと思います。..... T 佐々木 透 (山形)
- 勉強も大事だが、一生付き合える友人を作ることも大事にし学生生活を送って下さい。..... T 村田 雄一 (千葉)
- 自分がやっていて楽しい学問の一つを見つけると良いかと思います。(大学の授業以外で)..... T 渡邊 紘平 (山形)
- 学生生活では、勉強と遊びを両立させることが一番大切なことだと思います。..... A 柴田 裕平 (秋田)
- 学業も大切ですが、大学生だからこそできることに挑戦し4年間後悔しないで下さい。..... A 松田 寿行 (秋田)
- やることをやれば、いずれ楽するよ。..... A 佐藤 貴信 (宮城)
- サークルなど積極的に参加して、充実した学生生活を送って下さい。..... C 阿部 翔平 (山形)
- 目標を持って日々生活して下さい。..... C 細谷 泰介 (山形)
- 行動は早めに起こした方が後々楽になると思うので、周りに惑わされずに頑張ってください。..... C 白鳥 慎太郎 (宮城)
- これはやったと自信が持てるもの一つ一つつけて下さい。..... K 大槻 育 (岩手)
- 早めに卒業単位を取っておくと、後がラクになります。..... K 鈴木 正洋 (宮城)
- 授業はできるだけ全部取って単位を多くした方が4年生になって楽になります。..... K 大内 優一 (宮城)
- 自分のやりたいこと、進みたい道へゆっくりでもいいと思うので歩んで行って下さい。..... D 藤原 佳紘 (宮城)
- 大学では自分の今したいことするべきことを精一杯好きなだけ後悔しないようにして下さい。..... D 岩洞 郁美 (岩手)
- 自分の強みを一つでも見つけて下さい。大学生活にも就活にも活きる力になります。..... D 阿部 卓弥 (秋田)

4  
年生

# Q. 後輩にひとこと 言うとすれば？



博士前期課程  
1年生

# Q. 学部との違いは何ですか？

A.

- 実験に対する緊張感とプレッシャーです。..... E 熊坂 増高 (宮城)
- 自ら考え、知識と知識を組み合わせ研究を行っていくので学ぶのが楽しく感じます。..... T 安住 信貴 (宮城)
- この大学の大学院は先生との距離が近くなる分、学部より高度で自由な研究ができます。..... A 作間 陵 (宮城)
- 授業内容が、全く違うことです。より専門的になり少人数で教授から指導してもらえます。..... C 柏崎 圭太 (青森)
- 授業のレベルが高く、実験なども行なっているので忙しいですが、やりがいがあります。..... K 三宅 良宜 (神奈川)
- デザインの考え方を深めるために、先生方と論議を交わし講義を受けられることです。..... D 松本 匠充 (福島)



# 各学科の新しい動き

4月の新学期開始以降、2学部9学科のそれぞれが、さまざまな取り組みを始めています。そのような新しい動きを中心に、各学科の近況と、学生・教職員の活動などを紹介します。

## 工学部

### 知能エレクトロニクス学科

むらこそ かつお  
村社 勝夫

知能エレクトロニクス学科 准教授



1年生全体ガイダンス

#### ■ 2名の新任教員を迎える

伊藤仁講師、加納慎一郎講師が着任されました。伊藤先生は知能システム系で「音声知覚と音響信号処理」、加納先生は知能センシング系で「脳活動計測と神経工学」をそれぞれ担当されます。

#### ■ 新入生オリエンテーション

新入生オリエンテーションは入学式の午後、昨年度より20名増えて143名の新入生を迎え、学長講話(情報通信工学科と合同)から始まりました。二日目は全体とクラス別のガイダンス、三日目は恒例の学外オリエンテーションで、秋保温泉に宿泊し、講演会、談話会、見学会(通研電気工業株式会社)と内容豊富な2日間を過ごしました。最終日は、数学実力テスト、セミナーIの説明、そしてウェルネスセンターの友達作り実習講座など、大いに参考になったことと思います。

## 工学部

### 情報通信工学科

むらおか かずのぶ  
村岡 一信

情報通信工学科 学科長・教授



田村研究室

#### ■ 新任教員の着任

田村英樹准教授が着任されました。田村先生は基礎エレクトロニクス、コンピュータ数学、ディジタル信号処理などの科目を担当され、通信コースの研究室として圧電アクチュエータや超音波モーターなどの研究をされます。

#### ■ 教育施設の充実

学科独自の施設としてITメディアラボラトリーを8号館の2階に開設します。120インチ立体スクリーンシステムや3次元スキャナ、衛星画像解析装置などを設置し、画像処理やCGなどの実験や研究を行ないます。

## 工学部

### 建築学科

ふじた ともみ  
藤田 智己

建築学科 助教



「第4回東北の建築を描く展」

#### ■ 3名の新任教員を迎える

創設期から永年にわたり本学科の発展に貢献された阿部良洋教授が退任され、新しく三橋博三教授、薛松濤教授、福屋粧子講師が着任されました。三橋先生は材料系、薛先生は構造系、福屋先生は歴史・意匠系をそれぞれ担当します。

#### ■ 「第4回東北の建築を描く展」作品募集

東北にある建築や街並みに関心をもっていただくため、「第4回東北の建築を描く展」の応募作品を募集中です。(問い合わせ先 TEL:022-305-3635 E-mail:archsu@tohtech.ac.jp)

## 工学部

### 建設システム工学科

あらい しんいち  
新井 信一

建設システム工学科 学科長・教授



4月のシンポジウム

#### ■ 来春からいよいよ「都市マネジメント学科」へ

新学科は魅力ある「まち」や活気ある企業などを創生するため、プロジェクトの計画・実施・運営・改善などのマネジメント力を有する新しい人材を、「エンジニアコース」と「プランナーコース」で育てます。

今春、今西肇教授と菊池輝准教授が着任し、秋には稲村肇教授が着任予定です。新学科のシンポジウムを4月と6月に実施し、「まちづくり工房」ではシビルモニュメントフォトコンテストを実施するなど、新学科の準備が着々と進んでいます。



## 工学部



研修の打ち合わせ

## デザイン工学科

はらだ はじめ

原田 一

デザイン工学科 教授

### ■ 卒業研修と就職

2007年度に入学した学生はデザイン工学科として最後の学生となり、順調に進級していれば、現在4年生です。卒業研修はテーマ毎の打ち合わせや定期的な報告会を重ね、全員がせんだいメディアテークで開催する卒展に出展しています。デザイン工学科としての開催は最後となるため、成果を期待しているところです。デザイン関連の雇用情勢は昨年度より厳しい状況にありますが、研究室毎に個別の就職指導体制で臨んでいます。

## 工学部



新入生体験学習(工場見学)

## 環境情報工学科

いいぬま ごういち

飯沼 恒一

環境情報工学科 教授

### ■ 環境情報工学科の動き

環境情報工学科は今年設立10年目を迎え、新任の山田一裕教授と事務員の國丹由紀さんをお迎えしました。97名の元気な新入生は早速体験学習に参加し、様々な環境問題を体感してその解決方法の提案に積極的に取り組んでいます。大学では今年から学生の勉学や進路のきめ細かい指導を実施するための進路指導員制を導入しました。当学科ではこれを基本に教職員一同力を合わせて学生を支援いたします。

## ライフデザイン学部



ラティ応用科学大学の学長を囲んで

## クリエイティブデザイン学科

もろすみ きよたか

両角 清隆

クリエイティブデザイン学科 学科長・教授

### ■ 新入生を迎えて活気あふれるキャンパスに

クリエイティブデザイン学科は86名の新入生を迎え、2・3年生と合わせて大変賑やかなキャンパスになっています。特に3年生は、プロダクトデザイン、エクスペリエンスデザイン、ビジュアルデザインの各コースの実習室で毎日制作に明け暮れています。

### ■ 国際交流の取り組み

フィンランド共和国の大学との国際交流の可能性を探るため、3月に学科の教員が3大学を訪問し、交流の可能性についての話し合いを行ないました。

## ライフデザイン学部



特別養護老人ホーム  
大年寺山ジェントピアの見学

## 安全安心生活デザイン学科

いとう みゆき

伊藤 美由紀

安全安心生活デザイン学科 講師

### ■ 進路支援授業へ実践者の講話取り入れ

生活者の立場に立つデザインが学科の目標であることから、セミナーⅢ・Ⅵ(2年・必修)では、より実践的な立場に立つ業界(食育、リニューアル、LOHAS、PL対策など)の方々に現状と展望をお話いただき、感性を磨いています。

### ■ 施設見学で生活のデザインを考える

「在宅看護論」(3年)では特別養護老人ホームを見学し、入居者や職員との交流を行います。快適な生活環境や設備、介護される側とする側や家族の支え合い方を考え、「生活デザイン実習」などに活かしています。

## ライフデザイン学部



就職に関する講演会

## 経営コミュニケーション学科

さるわたり まなぶ

猿渡 学

経営コミュニケーション学科 准教授

### ■ 第一期生の就職活動

経営コミュニケーション学科では、いよいよ第一期生の就職活動が本格化してまいりました。学生サポートオフィスのご協力により、自己発見レポートやプログ्रेसレポートなどを通して、自分にとっての適職とは何かを学生なりに把握し、さらに様々な講演会、インターンシップなどによって、社会を肌身で感じた学生が多くなってきたような気がします。教員にとっても初めての就職活動支援ですが、一丸となって取り組んでおります。

# 就職活動中の学生諸君へ、サポート組織と先輩からのアドバイス

新卒学生の採用については、全国的にまだまだ厳しい状況が続いています。

そんな中、企業から内定を得るためにがんばる学生のみなさんをバックアップする大学の組織として、就職部・キャリアサポート課があります。今回はそれぞれの学生サポートのための取り組みや、具体的なイベントのスケジュールを紹介します。また、すでに内定をもらった在学生や、企業の現場で活躍する卒業生に、アドバイスを語ってもらいました。

## 就職部より

### 徹底した企業研究が大事!



ちば のりあき  
**千葉 則行**  
就職部長  
建設システム工学科

世界的な景気低迷の影響で、今年度に入っても相変わらず国内企業の新卒採用数の絞り込み状態が続いています。こうした中、昨年度そして今年度早々に内定を得た本学の学生に共通することは、①危機感を持って早めに就職の準備行動を取っていたこと、②大手や人気業界などに惑わされず、広く企業を研究していたこと、③その企業への「思い」をそのまま伝えることができたことなどが挙げられます。就職活動中の4年生にとって今この時期最も大事なものは、徹底した企業研究をもとに行動することです。健闘を祈ります。

約半年後に就職活動期を迎える3年生は、今年度の就職動向を注目しておくことはもちろんですが、自分の能力や目標、夢を正確に理解しておくよう、しっかりとした自己分析を行なって下さい。

## キャリアサポート課より

### キャリアサポート課・長町キャンパス事務室の積極的利用を

キャリアサポート課と長町キャンパス事務室では、皆さんが満足のいく就職ができるよう、学生一人ひとりの立場に立って「やさしく、ていねい」をモットーに日々対応しています。皆さんの就職活動に関する悩み事・不安や疑問などの相談、エントリーシートや履歴書の添削、面接練習などを行っています。

キャリアサポート課は八木山キャンパス1号館1階「学生サポートオフィス」内、長町キャンパスのキャリアサポート窓口は、長町キャンパス3号館1階「事務室」内にあります。皆さんの積極的な来室をお待ちしています。

## 今後の就職支援スケジュール

開催月	内容	対象
8月	インターンシップの実施	全学年
	第1回学内合同企業説明会[5日(木)]	4年(未内定者)・研究生
	就職試験対策講座(夏期)	2年・3年
9月	インターンシップの実施	全学年
	就職ガイダンス(後期オリエンテーション時)	全学年
	個別面談(各学科)	3年
10月	インターンシップ事後研修	全学年
	就職情報サイト利用説明会	3年
	就職対策講演会	
	自己分析講習会	
	SPIテスト対策講座	
	エントリーシート対策講座	
11月	インターンシップ受入企業との情報交換会	全学年
	第2回学内合同企業説明会	4年(未内定者)・研究生
	就職対策講演会	3年
	就職業界研究会	
	就職支援対策講座	
12月	就職業界研究会	3年
	就職ガイダンス(各学科指導・進路調査書記入説明)	
	就職模擬面接	
	就職支援対策講座	
1月	進路調査書提出	3年
	就職に関する講演会	
2月	進路指導集会、合同企業説明会並びに企業懇談会[2日(水)、3日(木)]	3年
	就職ガイダンス	
3月	就職試験対策講座(春期)	2年・3年



## 就 職 活 動 奮 闘 記

就職内定者を代表して2名の奮闘記をお届けします。

### 妥協しない就職活動

たかはし とむひろ  
**高橋 智宏**  
環境情報工学科 4年



私は3年生の12月頃から本格的に就職活動を始めました。そして翌年の4月下旬に内定をいただきました。その約5か月間、私の中には一つの信念がありました。それは「自分に妥協しない」ことです。「とりあえず内定をもらおう」という気持ちで就職活動をした日は1日もありませんでした。もちろん不合格通知が続き、苦い思いもたくさん経験しました。しかし同時に自分がどのような人間で何をしたいのかが見えてきました。本当の自分が思う熱意や情熱は必ず相手に伝わります。私は就職活動を通して本当の自分に出会えたことを喜ばしく思います。

### ベビー用品メーカーに デザイナーとして就職決定

さいとう やすゆき  
**齋藤 靖之**  
デザイン工学科 4年



私が就職活動を意識し始めたのは3年次の11月末頃ですが、それでも関東の学生に比べて動き始めが遅かったようです。企業の情報収集や筆記試験対策は早くからすることをお勧めします。内定をいただいた会社についても情報収集中に知りました。

自分の納得できる場所を見つけたら、あとは自分を表現するために何が必要か考えてみて下さい。ポートフォリオ製作や面接対策など、やることはきっとたくさんあるはずです。悔いのないように頑張ってください。

## 卒 業 生 の 活 動 状 況

働く先輩2名から後輩へ就職活動アドバイスと近況を聞きました。



### 向上心を持って働く

おの としお  
**小野 年雄**  
e-JEC東日本株式会社  
平成20年度 情報通信工学科卒

入社して1年が過ぎ、ようやく仕事の段取りも身についてきました。初めは調査設計課で通信管路の設計に携わっていましたが、現在はソリューション課でシステム開発やデータベースの業務に取り組んでおります。これからも会社と共に社会人として成長していき、プロの技術を学んでいこうと思っています。

就職活動ですが、まだ就職先が決まらずに悩んでいる学生も多いのではないのでしょうか。自分の人生なので、決して妥協しないようにしてください。適当に「どこでもいい」と思わないで、自身が納得するまで続けることが大切です。常に積極性を意識し、自らが行動する習慣を身につけましょう。



### 十分に企業研究を

あかぎ さおり  
**赤城 早小里**  
株式会社望月設計事務所  
平成19年度 建築学科卒

設計会社に就職と考えていた私は、企業研究もせず、構造の分野が強いといわれる会社に入社しました。

しかし、その会社は良い建物を造ろうというより、一つでも多くの物件をこなすという考え方でした。それに疑問を感じ、違う環境でやってみようと思い、今の会社に入社しました。ここではひとつの物件につき十分に時間をかけ、とことん追求します。そのおかげで、いつもさまざまなことを吸収している気がします。

今考えると、大学時代にしっかり企業研究し、実際に働いている方々の声を聞いてみるのが大切だと思います。

平成22年度本学奨学生・成績優秀者賞受賞学生

今年度の本学奨学生ならびに成績優秀者賞が選考されました。選ばれた皆さんの更なる活躍を期待しています。

■本学奨学生

特別奨学生(9名) 当該年度の授業料が免除されます。

工学部	知能エレクトロニクス学科 2年 きくち ひろあき <b>菊地 弘晃</b> 好きな言葉: 努力は嘘をつかない		情報通信工学科 2年 わだ しんじろう <b>和田 慎二郎</b>		建築学科 2年 いのまた りょうすけ <b>猪股 亮介</b> 好きな言葉: 不撓不屈	
	建設システム工学科 4年 ちば ゆうすけ <b>千葉 裕介</b> 好きな言葉: 勇往邁進		デザイン工学科 4年 こんの かずひろ <b>今野 和彦</b> 好きな言葉: つながり		環境情報工学科 3年 みうら やすひろ <b>三浦 康寛</b> 好きな言葉: 一期一会	
ライフデザイン学部	クリエイティブデザイン学科 3年 ことう 後藤 あかり 好きな言葉: 為せば成る 為さねばならぬ何事も		安全安心生活デザイン学科 2年 みねざし あやか <b>嶺岸 采佳</b> 好きな言葉: 継続は力なり		経営コミュニケーション学科 3年 おおにし まさあき <b>大西 正晃</b> 好きな言葉: 努力	

一般奨学生(79名) 当該年度、月額13,000円が給付されます。

成績優秀者																			
工学部 (57名)	E(12名)		T(14名)		A(14名)		C(6名)		D(3名)		K(8名)		ライフデザイン学部 (15名)	CD(6名)		SD(4名)		MC(5名)	
	学年	氏名	学年	氏名	学年	氏名	学年	氏名	学年	氏名	学年	氏名		学年	氏名	学年	氏名	学年	氏名
	4	小吉健二郎	4	石川 重和	4	櫻庭 一大	4	岡部 勇太	4	伊東 由希	4	片方 貴徳		3	荒木田菜摘	3	稲妻由利亜	2	大槻くるみ
	4	佐々木智行	4	木村 浩	4	三浦 綾子	4	千葉 仁裕	4	木村 恵美	3	鈴木 諒		3	大久 僚一	3	渡部 生	2	及川 和希
	4	佐藤 匠	4	澁谷 貴志	3	佐々木 瞳	4	細川 将	4	藤森 弘江	3	遊佐 康弘		3	藤原 駿太	3	渡邊 りい	2	小出 健市
	4	サヤマニシカレク	4	今野 奈美	3	高橋 由佳	3	山崎 秀悦	2		2	渡邊 翔太		2	及川 絵里	2	佐藤 諒	2	小林 廉太郎
	4	佐々木和真	4	佐々木 透	3	武藤真由美	2	平田 高司	2		2	柿境 健太		2	和田 雪野	2		2	西澤 知世
	4	千田 成一	4	佐藤 靖典	3	大川 弘文	2	皆川 尚輝	2		2	片岡 祐司		2	中林 萌美				
	3	菊地 由純	4	穴戸 健二	3	菅原 琢					2	佐々木 俊							
	3	鴻巣 仁志	3	小山 夏巳	2	小野寺 健					2	高橋佳織理							
	3	鈴木 淳二	2	安住 友宏	2	塩田 航平													
	3	高橋 啓輔	2	小林健太郎	2	大居 久徳													
	2	平田 瞭	2	中嶋 達也	2	佐藤 寿亮													
	2	松田 亨平	2	渡邊 幸平	2	高橋 直也													
			2	岩渕 正洋	2	三浦 雄也													
			2	三浦 拓也	2	山谷 明子													

課外活動功績者(7名)									
学科	学年	氏名	活動内容			学科	学年	氏名	活動内容
A	4	鈴木 嘉法	少林寺拳法			K	4	伊藤 広樹	ベンチプレス
D	4	森 祐太	せんだいデザインウィーク学生制作・企画リーダー			K	3	佐々木英哲	硬式野球
K	4	相澤 諒	アーチェリー			CD	3	黒澤 雄馬	バンド活動/ドコモカップ
K	4	阿部 勝太	硬式野球						

大学院奨学生(6名) 当該年度、月額20,000円が給付されます。

専攻		氏名	専攻		氏名	専攻		氏名
電子工学	博士(前期)2年	田中 知将	建築学	博士(前期)2年	由利真知子	デザイン工学	博士(前期)2年	諏訪 悠紀
通信工学	博士(前期)2年	佐々木宏幸	土木工学	博士(前期)2年	伊藤麻衣子	環境情報工学	博士(前期)2年	佐藤 歩

■成績優秀者賞(101名) 該当する個人または団体に表彰式において、表彰状の授与を行います。

工学部 (75名)	E(15名)		T(18名)		A(16名)		C(7名)		D(5名)		K(14名)		ライフデザイン学部 (20名)	CD(9名)		SD(5名)		MC(6名)	
	学年	氏名	学年	氏名	学年	氏名	学年	氏名	学年	氏名	学年	氏名		学年	氏名	学年	氏名	学年	氏名
4	小吉健二郎	4	石川重和	4	櫻庭一大	4	岡部勇太	4	伊東由希	4	片方貴徳	3	荒木田菜摘	3	稲妻由利亜	3	大西正晃		
4	佐々木智行	4	木村浩	4	鈴木嘉法	4	千葉裕介	4	木村恵美	4	相澤諒	3	大久僚一	3	渡部生	2	大槻くるみ		
4	佐藤匠	4	澁谷貴志	4	三浦綾子	4	千葉仁裕	4	今野和彦	4	大日方範昂	3	後藤あかり	3	渡邊りい	2	及川和希		
4	サヤマニシカレク	4	飯沼洋平	3	佐々木瞳	4	細川将	4	藤森弘江	4	阿部勝太	3	大原将友	2	嶺岸采佳	2	小出健市		
4	佐々木和真	4	今野奈美	3	高橋由佳	3	山崎秀悦	4	森祐太	4	伊藤広樹	3	黒澤雄馬	2	佐藤諒	2	小林廉太郎		
4	千田成一	4	佐々木透	3	武藤真由美	2	平田高司			4	佐々木英哲	3	藤原駿太			2	西澤知世		
3	小山勝広	4	長田紀彦	3	大川弘文	2	皆川尚輝			3	三浦康寛	2	及川絵里						
3	菊地由純	4	佐藤靖典	3	菅原琢					3	鈴木諒	2	和田雪野						
3	鴻巣仁志	4	穴戸健二	2	猪股亮介					3	遊佐康弘	2	中林萌美						
3	鈴木淳二	2	小山夏巳	2	小野寺健					2	渡邊翔太								
3	横田卓也	2	安住友宏	2	塩田航平					2	柿境健太								
3	高橋啓輔	2	小林健太郎	2	大居久徳					2	片岡祐司								
2	平田瞭	2	中嶋達	2	佐藤寿亮					2	佐々木俊								
2	松田亨平	2	渡邊幸平	2	高橋直也					2	高橋佳織理								
2	菊地弘晃	2	岩渕正洋	2	三浦雄也														
		2	小山健太	2	山谷明子														
		2	三浦拓也																
		2	和田慎二郎																

専攻		氏名	専攻		氏名	専攻		氏名
電子工学	博士(前期)2年	田中 知将	建築学	博士(前期)2年	由利真知子	デザイン工学	博士(前期)2年	諏訪 悠紀
通信工学	博士(前期)2年	佐々木宏幸	土木工学	博士(前期)2年	伊藤麻衣子	環境情報工学	博士(前期)2年	佐藤 歩

学科名と略記号 / E: 知能エレクトロニクス学科 / T: 情報通信工学科 / A: 建築学科 / C: 建設システム工学科 / D: デザイン工学科 / K: 環境情報工学科  
CD: クリエイティブデザイン学科 / SD: 安全安心生活デザイン学科 / MC: 経営コミュニケーション学科



大学1、2年生のころ

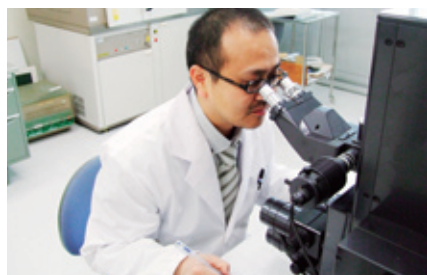


かとう ぜんた  
**加藤 善大**  
環境情報工学科 准教授

「どのような学生でしたか？」と聞かれると答えづらいところがあります。

大学1、2年生のころに、数学、化学、英語などの基礎科目を多く学びます。将来の専門とは結びつかないように思えて、講義をおろそかにしがちです。ただ、3、4年生の専門分野の講義や卒業研究では、これらの知識が必要となります。卒業研究では、実験データの解析に数学の知識が必要になりますし、参考文献として英文を読む機会なども多くなります。

私自身の学生時代の反省をこめて、また基礎化学を教えている身としては、大学1、2年生の講義を学生達には大切してほしいと考えています。



研究中



4年生の卒業研究

創造力・想像力



みずの ふみお  
**水野 文雄**  
知能エレクトロニクス学科 講師

私は仕事柄、ものづくりを行なう機会が多いです。ものづくりを行なう際には、こういうことが実現できたら面白いのにと発想する「創造力」と、どのような方法を用いて自分のアイデアを実現できるかを推し量る「想像力」が必要になります。どちらが欠けてもよいものではありません。創造力は、特定の知識や考え方だけでは養われず、さまざまなことに興味を持ち、見聞きすることで養われると思います。また、想像力は緻密な知識と専門性を身につけることで養われると思います。これは、ものづくりだけでなく他のことがらでも同じではないでしょうか。



水野研究室実験風景



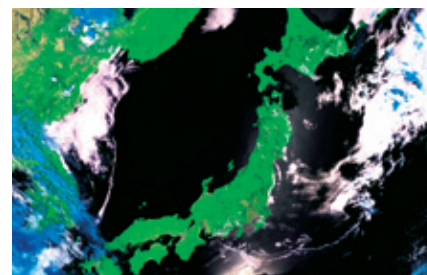
水野研究室ゼミ風景

教科書と時間の節約

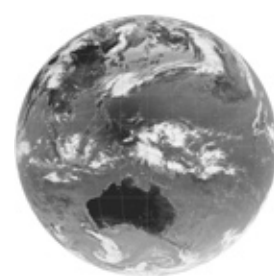


かわの こういち  
**河野 公一**  
情報通信工学科 准教授

みなさんは教科書について考えたことがあるでしょうか？教科書というのは、人類が長い時間をかけて明らかにしてきた知識を体系的に書いた本のことです。みなさんの中には教科書を勉強すれば研究ができると考える人もいるかもしれませんが、教科書をいくら勉強しても研究はできません。なぜなら研究は教科書にまだ載っていない内容を扱うからです。では、なぜ教科書を使って勉強するのでしょうか？それは、知識を効率よく得ることで時間を節約できるからです。ぜひ、節約できた時間と得られた知識を自分と社会のために有効活用して下さい。



2004年6月16日のノア衛星画像



2010年5月2日ひまわりの画像



## 宮城県沖地震 32周年記念シンポジウム開催

佐藤 憲夫 (安全安心生活デザイン学科 助手、減災行動・体制検討WG)

宮城県沖地震から32年目となる6月12日八木山キャンパスで、「いま再び地域防災を考える―行政、地域、大学の連携は可能か―」と題して本学主催の防災シンポジウムが開催されました。

初めに国交省東北地方整備局企画部防災課長・熊谷順子氏の「地域防災に国として何が出来るか〜岩手・宮城内陸地震への対応〜」と題しての基調講演がありました。

続いて、神山真前工学部長がコーディネーターとなって「地域防災で行政・地域・大学の連携は可能か」とのテーマで、鉤取ニュータウン町内会長・京谷国男氏、八木山連合町内会長・斎藤満男氏、太白区民部長・古谷信之氏、志田正男LD学部長から、それぞれの立場での取り組みが紹介され、活発なパネルディスカッションが展開されました。

また、会場では「防災グッズ展」も開催されるなど、約80人の参加者にとって、地域防災の重要性について再認識するきっかけとなる、有意義なシンポジウムとなりました。



## タイからの留学生

学生課

4月5日から5月29日までの8週間、泰日工業大学から2名の短期留学生を迎えました。ナッタポン・チタマラ(愛称ビッグ)君は情報通信工学科、タンヤマイ・ティノータイ(同カズキ)さんは経営コミュニケーション学科の授業を受けました。多くの友人がで、充実した学生生活を送りました。



## 小さなリサイクルが、大きな命を救う

須貝 祐美 (ISO学生サポーター 環境情報工学科 4年)

私たちは現在、ペットボトルキャップの回収運動をしています。

回収されたキャップはリサイクル業者に送られ、そこで得た売却益で海外の子どものためにワクチンを購入します。キャップ800個で一人分のワクチンが買えます。本学で約6ヶ月間に集まった7,360個で約9人分となりました。

約3,000人の工大学生の皆さん!ただゴミで終わらせず、資源として、また人の役に立つこととしてキャップをリサイクルしませんか?今後ともご協力をお願いいたします。



## まちなか美術館・世界の名作ポスター 1945~1990 復刻版でたどるグラフィック・デザイン史 PART2 1970~1990

篠原 良太 (クリエイティブデザイン学科 講師)

一番町ロビーと宮城県美術館との連携による「まちなか美術館」シリーズ第3弾『世界の名作ポスター 1945~1990』が4月16日から2週間の会期で開催されました。

今回は1970年から1990年に制作された欧米の名作ポスター約50点の展示を通して、ポスターデザインが時代を経てどのように変化していったかを、来場の皆様にご覧いただきました。また、4月24日には宮城県美術館の学芸員と本学教員にてギャラリートーク(「21世紀のポスターを考える」)も開催しました。ライフデザイン学部でデザインを学ぶ学生諸君には、よい刺激になったのではないのでしょうか。

秋には同様の企画で、日本のポスターを特集した展示も行います。こちらもご期待いただければと思います。





## オープンキャンパス2010開催 にこやかに、誇らしく。

わたなべ ひろのり  
渡邊 浩文(入試部長 建築学科 教授)

6月26日のオープンキャンパスに、655名もの高校生とご家族に参加いただきました。昨年に比べ約1割増と盛況でした。

オープンキャンパスは、高校生にとっては進路を考えるための重要な機会であり、また保護者にとっては子供の進学先として適切か否かを見定める場でもありますので、多くの参加を得られたということは、本学への期待・関心の高さと受けとめております。

本学は学生・教員・職員が一丸となって実力涵養に努め成果(進学・就職)を挙げていますので、日頃の学修と充実した工大生活を率直に、ご覧いただけたものと思います。



## 長町キャンパスの 学生ホール前の灰皿を撤去

学生部

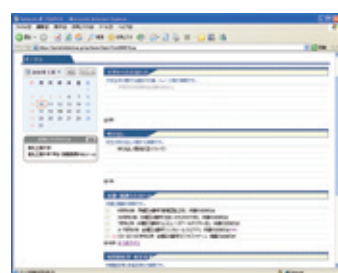
昨年度の喫煙問題意識調査では、「喫煙場所を明確にしてほしい」という要望が多数ありました。そこで、学生ホール前のすべての灰皿を撤去しました。これにより昼食時間帯に人通りの多い場所での、受動喫煙問題が改善されました。今後も受動喫煙防止のため、喫煙マナーの向上を推進していきます。



## Tohtechポータルサイト

学務課

今年度よりパソコンや携帯電話から「Tohtechポータルサイト」にアクセスし、学内の掲示板や大学からのお知らせを閲覧できます。このシステムは現状では試行段階のもので、学内に設置してある掲示の補助的な役割としてご利用下さい。アクセス方法は、掲示板、ホームページを参考にして下さい。



## 「工学とライフデザインの融合」 シンポジウム開催報告

同窓会事務局

本学同窓会は、地域貢献と大学や同窓会のアピールを目的に、6月19日に青森市で、「高齢社会と地域産業を考える」シンポジウムを開催しました。

本学の、建築計画、プロダクトデザイン、看護学を専門とする、建築学科石井敏教授、クリエイティブデザイン学科梅田弘樹准教授、安全安心生活デザイン学科伊藤美由紀講師から、高齢社会に向けた研究や地域のものづくり支援の実例について話題提供があり、具体的な問題点について意見が交わされました。

同窓会青森県支部の協力により、地方都市で初めての開催となりました。参加者には好評で成功裏に終了しました。

平成22年度 入学式挙

4月3日(土)、本学八木山キャンパス体育館において、学部と大学院合同の入学式が、新入生、教職員、ご父母、ご来賓列席のもと厳粛に挙行されました。



入学式



入学式後の新入生クラブ活動勧誘

■ 新入生の内訳

工学部	
学 科	人 数
知能エレクトロニクス学科	143名
情 報 通 信 工 学 科	130名
建 築 学 科	115名
建設システム工学科	67名
環 境 情 報 工 学 科	97名
計	552名

ライフデザイン学部	
学 科	人 数
クリエイティブデザイン学科	86名
安全安心生活デザイン学科	86名
経営コミュニケーション学科	77名
計	249名

工学研究科 博士(前期)課程	
専 攻	人 数
電 子 工 学 専 攻	7名
通 信 工 学 専 攻	15名
建 築 学 専 攻	17名
土 木 工 学 専 攻	4名
デザイン工学専攻	3名
環 境 情 報 工 学 専 攻	9名
計	55名

工学研究科 博士(後期)課程	
専 攻	人 数
土 木 工 学 専 攻	1名
計	1名

平成22年度 父母懇談会開催

東北工業大学後援会

本年度の父母懇談会は6月5日から秋田市を皮切りに9カ所で開かれました。青森、盛岡、山形など6会場では、まず支部総会が開催され、その後父母懇談会が開かれました。大学の近況報告の後、個人面談が行われ、郡山、秋田、仙台の6会場では講演会も開催されました。

八木山キャンパスでは工学部(デザイン工学科を除く)、長町キャンパスではライフデザイン学部(デザイン工学科を含む)の学生の父母が参加し、後援会や大学側の代表者の挨拶の後、講演会が開かれました。引き続き父母との個人面談が行われ、面談の待ち時間を利用して同時進行で各学科の担当教員から施設案内や学生の作品紹介などがありました。

■ 平成22年度後援会父母懇談会日程

開催日	開催地	会場
6月 5日(土)	秋 田	秋田県JAビル
6月 5日(土)	新 潟	万代シルバーホテル
6月 6日(日)	盛 岡	龍澤学館 MCL教育会館
6月12日(土)	いわき	いわき産業創造館 LATOV(ラトブ)
6月12日(土)	宇都宮	ホテルサンシャイン宇都宮
6月13日(日)	郡 山	ビックバレット ふくしま
6月19日(土)	青 森	青森県観光物産館
6月20日(日)	仙 台	八木山キャンパス 長町キャンパス
6月27日(日)	山 形	山形テルサ

平成22年度 東北地区大学体育大会参加

かさい しげのぶ  
**葛西 重信**(学生部次長 共通教育センター 教授)

東北地区大学体育大会は、東北全県を会場に16種目の競技が行なわれ、48大学から約6,500名の学生が参加します。本学からは14種目に200名を越える選手が出場します。6月上旬から試合が始まっている種目もあります。各クラブとも本番に向けて調整に余念がないところですが、日頃の練習の成果を十分に発揮できるようがんばってほしいと思います。

主 催：東北地区大学体育大会連盟

主管大学：秋田大学

参 加 者：東北地区大学体育大会連盟加盟 48大学約6,500名

■ 種目別競技日程

競技種目	主管大学	開催日
陸上競技部(男・女)	秋田大学	8月 7日(土)～ 8日(日)
サッカー	東北大学	6月25日(金)～29日(火)
バスケットボール(男・女)	東北大学	6月18日(金)～21日(月)
弓道(男・女)	東北大学	6月11日(金)～13日(日)
ソフトテニス(男・女)	宮城教育大学	6月 8日(火)～11日(金)
剣道(男・女)	弘前大学	9月26日(日)
水泳(男・女)	山形大学	6月26日(土)～27日(日)
卓球(男・女)	東北大学	6月27日(日)
ラグビー	山形大学	6月25日(金)～27日(日)
準硬式野球	岩手大学	6月25日(金)～27日(日)
テニス(男・女)	東北大学	6月19日(土)～24日(木)
バドミントン(男・女)	東北大学	6月25日(金)～26日(土)
柔道(男・女)	岩手大学	10月23日(土)
バレーボール(男・女)	東北大学	10月29日(金)～31日(日)
ハンドボール(男・女)	福島大学	6月23日(水)～24日(木)
空手道(男・女)	福島大学	6月27日(日)

学友会代表者会議報告

たかはし としひこ  
**高橋 敏彦**(学生部次長 建設システム工学科 教授)

平成22年度学友会代表者会議が、4月27日(火)に開催され、沢田康次学長(学友会会長)、今野弘副学長(学友会副会長)をはじめ約40名の学友会各団体の代表者が参加しました。会議では、平成21年度の決算報告ならびに監査報告が行なわれ、続いて平成22年度予算(案)が審議され承認されました。教職員はもちろん学生からも積極的な発言があり、学友会の運営に関して活発な意見交換がありました。

■ 平成22年度学友会予算

収入の部		(単位:円)	支出の部		(単位:円)
科 目		金 額	科 目		金 額
会 費		20,288,500	事業費	クラブ等援助費	18,000,000
内 訳	学 部 学 生	20,000,000		一般学生事業援助費	3,500,000
	編 入 生	37,500		諸 謝 金	850,000
	大 学 院 生	56,000		会 議 諸 費	200,000
	教 職 員	195,000		道工大定期戦諸費	2,000,000
前 年 度 繰 越 金		8,820,658	事務諸費	事 務 費	500,000
雑 収 入		0		旅 費 交 通 費	300,000
収 入 合 計		29,109,158		印 刷 費	100,000
				雑 費	300,000
				定 期 戦 積 立 金	3,000,000
				予 備 費	359,158
				支 出 合 計	29,109,158



## 新任教職員 (2010年4月1日付)

### 工学部

#### ■ 知能エレクトロニクス学科 講師



いとう まさし  
**伊藤 仁**

生物の柔軟な情報処理原理の  
解明を目指し、音声知覚と音  
響信号処理を研究しています。

#### ■ 知能エレクトロニクス学科 講師



かのう しんいちろう  
**加納 慎一郎**

ヒトが何を考えているのかを、  
計測した脳活動から推定する  
研究などを行なっています。

#### ■ 情報通信工学科 准教授



たむら ひでし  
**田村 英樹**

超音波振動応用の研究を核  
に、広く柔軟な思考のできる学  
生教育を目指したく思います。

#### ■ 建築学科 教授



せつ しょうたろう  
**薛 松濤**

中国・上海出身です。現在開催  
されている万博を見に行きま  
しょう。

#### ■ 建築学科 教授



みはし ひろふみ  
**三橋 博三**

建築材料学を担当し、ひび割れ  
にくいコンクリートや建築材料  
の劣化対策を研究しています。

#### ■ 建築学科 講師



ふくや しょうこ  
**福屋 粧子**

建築デザインのおもしろさと  
人・街・社会をつなぐ設計・研  
究に取り組んでいます。

#### ■ 建設システム工学科 教授



いまい ひろし  
**今西 肇**

民間企業出身。専門：地盤工  
学&プロジェクトマネジメント  
学。研究テーマ：予測する

#### ■ 建設システム工学科 准教授



きくち あきら  
**菊池 輝**

心理学や経済学の知識を活用  
し、住み良いまちづくりに向け  
た研究を行なっています。

#### ■ 環境情報工学科 教授



やまだ かずひろ  
**山田 一裕**

水環境保全に寄与する技術開  
発とそれを活用する社会の仕  
組みづくりに取り組んでいます。

### 共通教育センター

#### ■ 人間科学部 准教授



たかはし てつひろ  
**高橋 哲徳**

主な研究分野はアメリカ小説  
と文学理論です。加えて近年は  
映画理論も研究中です。

#### ■ 理数教育部 教授



しまだ つとむ  
**島田 勉**

栃木県から来ました。仙台の  
新緑を楽しみながら、数の奥深  
く数学の世界を探っています。

#### ■ 教職課程部 講師



なかじま なつこ  
**中島 夏子**

教員免許取得のための科目を  
担当しています。教員になりた  
い人の受講を待っています。

### 大学事務職員

#### ■ 総務課 主任



おばら こういち  
**小原 孝一**

この職場で働けることを誇りに  
思います。よろしくお願いいたします。

#### ■ 総務課 事務職員



はたやま さおり  
**畑山 さおり**

焦らずに、丁寧な仕事を心が  
けます。よろしくお願いいたします。

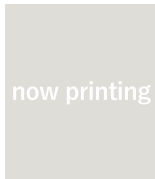
#### ■ 企画調査課 主任



さとう ちひろ  
**佐藤 千洋**

本学の発展に貢献できる仕事  
をしていきたいと思ひます。よ  
ろしくお願いします。

#### ■ 学務課 事務職員



now printing

学務課で大学院関係を担当し  
ています。一生懸命がんばりま  
すのでよろしくお願いいたします。

#### ■ 新技術創造研究センター事務局 主任



だいがく あさこ  
**大学 麻子**

本学における産学連携研究と  
知的財産活動の推進に努めて  
いきたいと思っております。

#### ■ 広報室 室長



はやさか としあき  
**早坂 敏明**

大学、教職員・学生のみなさん  
のいいところを見つけ、学外に  
発信していきます！

#### ■ 長町校舎事務室 事務職員



たかはし のぶゆき  
**高橋 伸行**

昨年度本学を卒業し、現在は  
長町校舎事務室勤務となりました。  
よろしくお願いいたします。

## PROFILE

情報通信工学科  
のもと としひろ

野本 俊裕 教授

情報通信工学科  
うえすぎ なおし

上杉 直 教授



紹介

## 人にやさしく自分に厳しく

野本俊裕教授は新潟県出身で、昭和52年(1977年)早稲田大学大学院理工学研究科修士課程を修了し、日本放送協会(NHK)に入局しました。3年間の山形放送局勤務の後、放送技術研究所で現在実用化されている衛星放送やハイビジョン無線伝送の研究開発に従事してきました。昭和62年(1987年)には工学博士の学位を取得しています。先生は、若い頃からスキーや長距離走を趣味とし、今年度から本学陸上部の顧問として学生を指導するとともに、ご自身も厳しいトレーニングをしてマラソンレースに臨んでいるとのこと。今後、無線通信分野の先端技術開発の経験を踏まえて本学科における教育・研究でのご活躍が期待されます。

## 大学祭とオープンキャンパスのお知らせ

ことしの大学祭は「Sparkling」がテーマ。火花、輝き、きらめく小さなもの(宝石)、才能などのひらめきの意味があります。来場者に心から工大祭を楽しんでもらいたい、という熱い思いを込めて命名しています。

日程は、オープンキャンパス「選ぶ、工大。」と同時開催の10月16日(土)と17日(日)の2日間です。高校生や地域のみならずには、学びと学び以外の大学の姿を見ていただき、体験してもらおう機会です。

実行委員は工大祭を、八木山や周辺地域の活性化にもつなげていきたいと考えています。ことしはどんな企画がどんな形で練り上げられてくるのか、楽しみなところですよ。

**OPEN CAMPUS 2010**  
オープンキャンパス  
新しい発見と感動に出会う日。

**選ぶ、工大。10.16(土)・17(日)**  
事前申込不要  
随時受付可能  
入退場自由

メイン会場 八木山キャンパス(メイン会場) 時間 10:00~15:00

## インフォメーション

## 夏休み中の図書館利用について

図書館の8月から9月の開館スケジュールなどは下記のとおりです。本館・分館それぞれ開館日が異なりますので注意して下さい。

	開館時間	休館日(土、日曜のほか)
八木山本館	8月4日(水)~9月14日(火) 9:00~17:00	8月12日(木)~18日(水) 蔵書点検 8月23日(月)~31日(火)
長町分館		8月13日(金)~18日(水)

特別貸出については、下記へお問合せ下さい。

■ 八木山本館 / TEL: 022-305-3178・3179

■ 長町分館 / TEL: 022-304-5508

長町分館では今年も一般開放を行ないます。

■ 期間 / 8月5日(木)~12日(木)、8月20日(金)~31日(火)

■ 時間 / 9:00~17:00

■ 利用範囲 / 学習、閲覧、AV資料視聴、文献複写

■ 同時開催 / 『緑の楽校※』展示コーナー

※『緑の楽校』は仙台市太白区による平成22年度「まちづくり活性化事業」の支援を受け、長町キャンパスにて月1回土曜日に開講しています。

どなたでも、お気軽にどうぞご利用下さい。

## 工大広報について

「工大広報」は、本学の情報をお伝えするために、年4回(4月・7月・11月・1月)発行してお届けしています。学生の皆さんは、学内の下記の場所に、いつでも持ち出して読むことができるように用意してありますので、活用して下さい。また、「工大広報」は本学のホームページでもご覧になれます。URL: <http://www.tohtech.ac.jp/>

■ 八木山キャンパス…1号館1階 tohtech LOUNGE / 3号館玄関付近 / 4号館食堂

5号館玄関付近・学生ラウンジ / 6号館3階談話室 / 10号館1階 tohtech FORUM

■ 長町キャンパス…3号館1階学生談話室 / 学生ホール

■ 東北工業大学 一番町ロビー

本誌に関するご意見・ご感想をお待ちしています。

〒982-8577

宮城県仙台市太白区八木山香澄町 35-1

東北工業大学 広報室

TEL: 022-305-3145

FAX: 022-305-3146

E-mail: [kouhou@tohtech.ac.jp](mailto:kouhou@tohtech.ac.jp)